

# 名寄市電子地域通貨 Yorooca 推進事業のご紹介

市民の皆さまの地域への愛着と市政への積極的な参加、電子地域通貨と連動することによる地域経済の循環を目的としています。2月から新たに次の事業を実施します。

## 1▶ 行政ポイント事業 2月2日(金)から開始

定期的に体操することで心身の健やかさを保ち、健康維持に努めることを目的に、**健康体操教室の参加者**に対し、一人一回あたり**300ポイント**を付与します。  
詳細は広報なよろ1月号10ページをご確認ください。



▲広報なよろ1月号

## 2▶ トラベルカード事業 2月8日(木)から開始予定

北国博物館または天文台でしか手に入らない名寄市電子地域通貨Yoroocaトラベルカードです。

デザインは**キマロキ・星・シマエナガ**の3種類で、**使い切り型ギフトカード**となります。

ご贈答やお土産、記念品としてご利用ください。

- ・1,000円分**チャージしたもの**を販売します
- ・発行から6カ月以内にご利用ください



【キマロキ】  
北国博物館で販売



【シマエナガ】  
両施設で販売



【星】  
天文台で販売

販売施設 北国博物館(緑丘222)  
天文台(日進157-1  
道立サンピラーパーク星見の丘)

問い合わせ 総務部デジタル推進担当(名寄庁舎4階)  
☎01654③2111(内線3400)

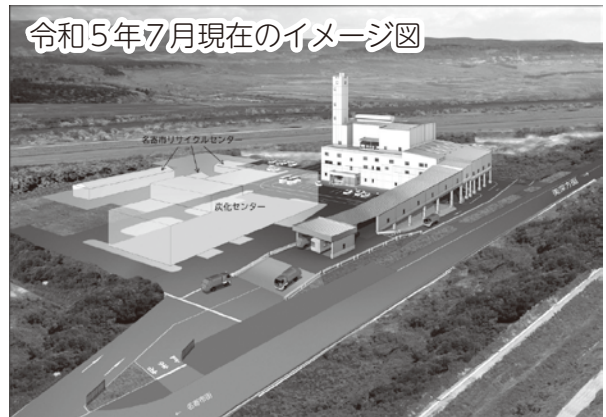
## 次期中間処理施設建設工事の請負契約が締結されました

市民の皆さまから排出されるごみのうち、炭化ごみ、埋立ごみ及び粗大ごみは、本市などの4市町村で構成する名寄地区衛生施設事務組合(以下「組合」)が運営する各施設で処理しており、組合では、現在の炭化センターに代わる施設整備を進めています。

令和5年9月22日の令和5年第3回名寄地区衛生施設事務組合議会臨時会において、(仮称)名寄地区一般廃棄物中間処理施設建設工事の工事請負契約の締結にかかる議案が可決され、この建設工事は令和5年7月末に解体を完了した旧名寄市清掃センター跡地に現炭化センターの後継施設として、焼却施設(30t/16時間)及び破碎選別施設(3.6t/5時間)を整備するものです。

令和6年9月まで実施設計を行ったのち、10月に工事着工、令和9年4月の供用開始が予定されています。

### 令和5年7月現在のイメージ図



受注者：三機工業株式会社  
契約額：71億2,690万円(税込)  
工期：令和5年9月25日から  
令和9年3月12日まで

名寄地区衛生施設事務組合ホームページからも確認できます。  
<https://eiseishisetu.jp/publics/index/90>  
問い合わせ

- ・市民部廃棄物対策担当 ☎01654③2111(内線3123)
- ・名寄地区衛生施設事務組合 ☎01654②9090

2次元コード

